

加古川出身の上野樹里

総会は4月26日

3月例会「チルソクの夏」の主人公の高校生のひとりに、**上野樹里**がいます。昨年は「スウィングガールズ」の主演で好演し、先日の第28回日本アカデミー賞では新人俳優賞を受賞しました。ご存知の方も多いと思いますが、彼女は加古川町粟津で暮らしていた女の子だったのです。

【次回例会のご案内】

名称 / 第17回例会「チルソクの夏」

日時 / 2005年3月17日(木) PM2:00～、PM4:20～、PM6:40～

場所 / 加古川総合文化センター大会議室(JR 東加古川駅から北へ徒歩15分、車は加古川バイパス加古川東ランプ北へすぐ)

受付 / 入会手続きが終わっている方は、受付に同封の「例会参加券」をお渡しください。

入会手続きを行っていない方は、受付で4箇月分の会費(2000円)を支払い、入会手続きを終えてから、「例会参加券」をお受取りください。



「チルソクの夏」チラシ、左が上野樹里

【例会作品データ】

タイトル / チルソクの夏

監督 / 佐々部清

主演 / 水谷妃里、上野樹里、桂亜沙美、三村恭代
データ / 2003年、日本、カラー、1時間54分、16mm
その他 / 文部科学省選定、青少年映画審議会推薦、平成14年度文化庁映画芸術振興事業

会員おススメ「チルソクの夏」

「Boy meets Girl」「男女の出会い」は究極の物語である、と言われます。『チルソクの夏』は紛れもない、十代の淡い恋愛の話です。が……時は1977年、主人公である二人は日韓交流の陸上大会で知り合います。しかし日本で「韓流」ブームが起こる現在とは違い、互いの国があまり仲が良くなかった頃のこと。二人の間には、当人たちでは解決しようがない『国家』という問題がありました。「国」とは何か？ 友好とは何か？ そして私たちが少し前か、随分前かに体験した恋愛の純粹さに、思いを巡らせて頂ければ幸いです。(田名素夏)

【上野樹里について】

例会で、チルソクの夏を鑑賞する機会に合わせて、上野樹里について紹介しておきましょう。

1986年5月25日生まれで、現在18歳。地元の皆さんは、テレビや映画での彼女の活躍を応援しています。加古川小学校の当時を知る人は、背が高くて陸上で活躍していた彼女の姿を語ってくれました。

私の記憶では、2001年に「クレアラシル」のポスターの女の子が加古川出身であることを知り、間もなく、「図書券」のポスターを飾ったので、本屋でそのポスターをよく見かけるようになりました。その頃は、現在のような健康的なイメージではなく、美少女系のイメージが強かったように思います。

2002年には、十代の女優ではもっとも期待されていた水谷妃里とともに「チルソクの夏」の女子高生役として撮影がはじまっていたと思います。

お茶の間に広く知られたのは、NHKの朝の連続ドラマ「てるてる家族」で、三女の秋子役を演じたところからでしょう。この秋子役が、その後の「スウィングガールズ」の演技につながったように感じます。

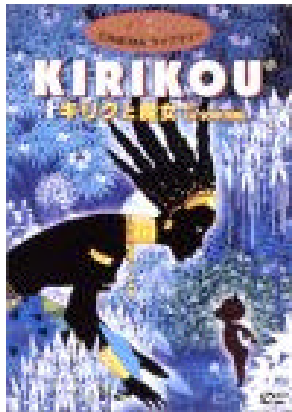
先日、DVDで「ジョゼと虎と魚たち」を観ている

と、妻夫木聡の彼女の役で出ていました。途中まで気づかなかったほど地味な性格の役でした。

映画、テレビ、キャンペーンポスターなど、たいへん仕事に恵まれた彼女は、華やかさを具えていて、今後の日本映画を代表する女優になる可能性を持っています。みんなで応援していきましょう。(Y.M.)

【高畑勲監督との交流会】

1月30日に、アニメ映画監督の高畑勲監督との交流会が、加古川町寺家町の「くら蔵」ほかでありました。播磨町での「キリクと魔女」上映会に出席するための来加によるものです。加古川シネマクラブの会員も8~9名参加させていただきました。



高畑監督といえば、1960年代の東映アニメ映画時代から現在のスタジオジブリ時代まで、宮崎駿監督らと日本のアニメ制作の第一線を突っ走ってきた人物です。アニメ映画「太陽の王子ホルスの大冒険」、テレビアニメ「ルパン三世カリオストロの城」やテレビアニメ「アルプスの少女ハイジ」など心に残る名作ばかりです。

監督は、意外にも他の映画人のようにたくさんの映画を観ないとのこと。フランス文学や詩をこよなく愛する心やさしい人でした。



加古川シネマクラブ会員と高畑監督(中央)

【前回例会の報告】

1月25日の例会では、ニュージーランドの小さな浜辺の村で、マオリ族の村人に伝わる伝説と少女「クジラの島の少女」の鑑賞会を行いました。延 128 人の会員の皆さんとともに鑑賞し、素朴なヒューマンドラマを楽しみました。

【定例総会開催のお知らせ】

加古川シネマクラブでは、2005年度の定例総会を下記のとおり開催いたします。1年間の基本活動を決定する会議ですので、会員の皆さまには、できるだけご参加いただきますようお願いいたします。

- 1 名称 2005年度加古川シネマクラブ定例総会
- 2 日時 2005年4月26日(火)午後7時から約30分
- 3 場所 加古川総合文化センター 会議室1
- 4 内容 2004年度事業報告に関する事
2004年度決算に関する事
2005年度役員を選任に関する事
2005年度事業計画に関する事
2005年度予算に関する事
- 5 参加方法 直接会場にお集まりください。
- 6 その他 総会の前後の時間を使って、発送作業など5月例会と記念上映会の準備を行います。

当日に出席できない方は、委任状(書面であれば形式を問いません)を提出することによって、出席する会員に議決等を委任することができます。

【3周年記念上映会を成功させよう】

加古川シネマクラブ3周年記念事業として、5月21日(土)に加古川市民会館中ホールで「父と暮せば」上映会を行います。赤字をださないためには、有料で700人以上の入場者を集めなければなりません。切にご協力お願いいたします。



「父と暮せば」より

【ご意見をお待ちしています】

映画の感想や意見など、このニュースへ記事をお寄せください。200字程度にまとめていただければ、助かります。おすすめ作品をファックス、メールや例会会場のアンケート用紙でお知らせください。

加古川シネマクラブ 〒675-0101

加古川市平岡町新在家 752-46 B-313 山本方

TEL 090-9283-0435 FAX 078-935-8528

E-MAIL cinemaclub@nifty.com

<http://homepage3.nifty.com/cinemaclub>

会員数 195人(1月25日現在)